

ハンドベル株式会社 ケアマネ育成計画

HBC

研修内容

ケアマネジャー育成プログラム
年間計画書

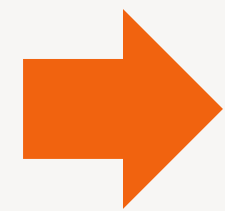


IMSグループ

総合医療・福祉グループ（関東・東北・北海道・ハワイ 137施設を有し、
予防医療から施設・在宅介護までの一貫した医療を・介護を提供している）

ハンドベル・ケア

環境変化激しく先行き不透明で変化への対応力が求められ、率先して変化の最前線
に立ち行動することが求められる時代



慣例にとらわれず柔軟な思考をもち変化を敏感に感じ自分で考え
行動する人材

医療・福祉の現実

- ・ 人口減による人材不足

2020年（10月1日現在）

総人口 1億2,615万人 生産年齢人口（15～64歳）7,509万人

- ・ 多種多様な問題に対応する人材不足

児童、母子、障害、高齢者、震災、LGBTQ . . .

多種多様な問題に対する専門職不足により必要な支援を適切に受けられない状況です

- ・ 要介護者の増加

2025年には65歳以上の認知症患者数は約700万人にまで増加し、高齢者の約5人に1人が認知症になると推測されています



自立支援を支える

入社後1年半で様々なプランを組み立てられる
ケアマネジャーへと導きます

求める人物像

利用者の立場に立ちかつ施設運営の経営的視点を持ち協働して問題を解決出来る

利用者のニーズを効果的な方法でチームワークによって解決できる

様々な視点やアイデアをもってより創造的な解決策が生まだすことができる

あなたの役割

● 職務内容と役割

クライアントが望む「自分らしい生活」を支えていくためにケアマネジャーとしてケアプラン作成、関係事業所とのケアコーディネーションを行っていきます。

クライアントとの信頼関係を築き、ニーズ解決に努めていくのが役割です。

ケアピリカみよし

● あなたの仕事仲間

看護小規模多機能居宅介護

ケアマネジャー、介護職員、看護職員がいます。

訪問診療医や在宅医、福祉用具事業所、地域包括支援センターや居宅ケアマネジャー、行政との連携も図っていきます。

グループホーム

ケアマネジャー、介護職員、看護職員がいます。

訪問診療医、調剤薬局との連携を図っていきます。

時に在宅医や福祉用具事業所との連携もあります。



研修関係者

チームメンバーとなる関係者

- ・ 訪問診療やかかりつけ医、看護師、相談員、薬剤師
利用者様の健康管理や医療支援を行い、健康状態のモニタリングや必要な医療処置を提供
- ・ 地域包括支援センター、行政
困難ケースについて相談、助言、研修などのお知らせ
- ・ 在宅ケアマネジャー、施設ケアマネジャー、医療相談員
在宅生活からの入所や、在宅生活復帰への支援、入退院に関する相談
- ・ 福祉用具
在宅生活に必要な福祉用具貸与、購入、住宅改修。在宅、入所生活を安全に過ごせる相談、助言



● 2か月間
ケアピリカみよし
担当 町田主任

介護福祉士
ケアマネジャー
社会福祉士
精神保健福祉士

1 基礎理解

ケアマネジメントの基本倫理
や法令、規制に関することを
学ぶ

→ケアマネジャー倫理綱領でケ
アマネジャーとしての倫理観を
理解する

→介護保険サービス内、外で行
われるサービス事業内容につい
て学ぶ

→法改定内容を理解する

2 自己覚知

自己の強みや課題を把握し、
目標設定を行う

→今までの職務経歴による自己
の経験を基に自己の強みを見つ
ける

→研修終了後に自身がなりたい
ケアマネジャー像を想像し目標
設定を行う

● 3か月間

イムスケアふじみの
担当 大里課長

介護福祉士
主任ケアマネジャー

3 基本ケアプラン作成

実践的なケアプランの作成方法を学習

→ 専門的な知識とケアプランの作成方法に関して学ぶ

→ 事例検討会や申し送りに参加し様々なケアプランを読み、プランの理解を深める

4 自身の課題点と解決策を理解

リーダーシップの基本的な原則や理論を学び重要性について理解

→ リーダーシップスタイルやリーダーシップの重要性についての理解を深める

→ リーダーとしての判断力や問題解決スキルを磨くための演習やシミュレーションを行う

→ 自己のリーダーシップスタイルや能力を見極め課題点を改善する

● 3 か月間

春日部中央総合病院居宅介護
支援事業所

担当 渡邊主任

主任ケアマネジャー

5 他職種連携やサービス 担当者会議

コミュニケーションスキル向上
やチーム形成に焦点を当てる

→効果的なコミュニケーション
スキルを実践の場で学ぶ

→サービス担当者会議や外部カ
ンファレンスへの参加、他職種
連携で適切なコミュニケーショ
ンスキルを獲得する

6 複合型プラン作成

終末期ケースや困難ケースなど
の危機管理や問題解決に向けた
プラン作成

→終末期や困難ケースの基本的
な理解を深め、チームメンバー
との連携を強化する

→利用者や家族とのコミュニケー
ーションにおける倫理的な観
点を学び、希望やニーズを踏ま
えたプランを作成する

→困難な状況や予期せぬ問題に
対する問題解決スキルを身に着
ける

● 3か月間

草加ロイヤルケアセンター
担当 山崎主任

主任ケアマネジャー
あんまマッサージ師
鍼灸師

7 課題解決能力の開発

ケアプランの見直しと再アセスメントによる問題提起

→介護施設としての役割、在宅復帰に向けてのケアマネの役割の理解

→問題の特定、情報収集、解決策の検討、実行、評価などのステップを理解する

→在宅復帰以外での支援について必要性を理解する

8 関係事業との関係性構築と運営の知識

外部事業所の役割理解と運営についての知識

→外部事業所の役割や機能、サービス提供の方法を理解し、関係を構築する

→在宅復帰・在宅療養支援機能指標について理解し、運営に関する知識を身につける

● 2週間

アイムス赤羽

担当 玉川主任

主任ケアマネジャー

9 社会資源の活用と 多彩なケアプラン

有料老人ホームの基礎と役割を
理解する

→施設の役割と民間事業の運営
体制を理解する

→多種多様なプラン作成で入居
者の社会参加と心身の活性化を
促す活動を学ぶ

10 介護保険外サービス についての理解

介護保険外サービスを知り生
活の質向上を図る

→自費サービスの内容を知り、
付加価値について理解する

→生活の質向上となる家族支援や
社会的活動へのサービスを学ぶ

→保険外サービスの個別対応と特
別ケアの重要性を学ぶ

第3四半期

● 1か月間

イムス三芳総合病院
担当 馬目主任

社会福祉士

11 基礎知識の習得 と業務理解

医療相談員としての立場と役割
の理解

→病院内でのMSWの役割、患者
や家族との面談の進め方、適切な
言葉遣いや姿勢について学ぶ

→福祉関連の法規についての基礎
知識を学ぶ

→倫理的な判断と個人情報保護に
関して学ぶ

12 医療職種との連携

医療連携と入退院支援

→個別ケースのチームカンファレ
ンス、ミーティングに参加し多職
種との報告・連絡・相談のポイン
トを学ぶ

→解決策を見出す能力を養い適切
なサポートを提供できることを学
ぶ

● 1か月間
地域包括支援センター
埼玉セントラル
担当 出張課長

主任ケアマネジャー
社会福祉士
歯科衛生士

13 介護予防と総合事業

地域包括の役割理解と総合事業
の必要性

→地域の根幹となる役割の理解、
他事業について理解する

(総合支援事業・権利擁護・ケ
アマネジメント支援業務・介護予
防)

→包括対応の困難ケースやケアマ
ネジャー支援について学ぶ

→成年後見制度や高齢者虐待防止
法などの法的支援について学ぶ

14 地域連携と社会資源 活用への理解

地域資源活用と高齢者支援の包
括的展開

→地域内のさまざまな社会資源と
の連携や地域独自の支援制度や生
活支援サービスを理解する

→住民が主体的に参加できる活
動、地域全体で高齢者を支える仕
組みを学ぶ

→高齢者の生活支援と地域連携の
重要性を学ぶ

● 2週間

ハンドベルケア株式会社
東京営業所
担当

住環境コーディネーター
福祉用具プランナー
福祉用具相談専門員

15 在宅生活を支える 道具の選定

生活必需品の提案と安全性確保

- 福祉用具事業所の役割の理解する
- 利用者のニーズに合った福祉用具の選び方と導入手順、利用者が安心して使えるようサポート方法を学ぶ
- 福祉用具の定期的なメンテナンスやトラブル時の対応を学ぶ

16 顧客のニーズを探 る

利用者とケアマネのニーズを深掘りする連携

- 顧客の状況や環境の把握のため対話を重視し、潜在的なニーズや希望を引き出すスキルを習得
- フィードバックを収集し、提案に活かす

ケアピリカ 研修

● 導入研修

- ・会社のビジョン、使命、およびケアマネジャーの役割に関する基本的な理解を提供します。
- ・関連する法律、規制、および倫理規定についての概要を提供します。
- ・ケーススタディや役割プレイを通じて、実践的なシナリオを通じてスキルを養います。

● ケアプランニングと評価

- ・ケアプランの作成、実行、評価に関するベストプラクティスを学びます。
- ・個々のケースに焦点を当て、顧客のニーズや要求に基づいて適切なプランを立案します。
- ・コミュニケーション技術とクライアント関係の構築に焦点を当てます。

● リソース・マネジメント

- ・利用可能なリソースを最大限に活用する方法について学びます。
- ・保険、施設、および地域のリソースについての知識を深めます。
- ・予算管理、時間管理、および効果的なスケジュール管理に関するスキルを開発します。

● 業界の現状理解

- ・介護業界の動向に関する流れを理解できるよう研修などに参加します（ロボット技術やIoTを活用した介護支援、デジタルヘルスケアの発展など、先端技術の活用事例）
- ・地域における福祉・介護サービスの連携や地域包括ケアシステムの動向を知り理解を深めます。

協力機関 研修

● 経験豊富なケアマネジャーとのインターンシップ

- ・実践的な経験を通じて、問題点に対処するスキルを磨きます。
- ・実際のケースに参加し、プランの立案や実装に関わります。
- ・指導者からのフィードバックと指導を受けながら成長します。

● 専門的なトレーニングプログラム

- ・介護、医療、精神保健など、特定の分野に焦点を当てたトレーニングを提供します。
- ・新しいトレンドやベストプラクティスに関する情報を最新のものに保ちます。

● コミュニティ参加

- ・地域のリソースやサービスについての理解を深めるために、地元の団体やイベントに参加します。
- ・コミュニティのニーズや資源についての洞察を得ます。

● ケアコーディネーションとコミュニケーション

- ・関係者との効果的なコミュニケーション方法を学びます。
- ・チーム内外での連携作業に焦点を当てます。
- ・問題解決スキルを向上させ、クライアントとの関係を維持するための方法を理解します。

キャリア形成

1年目の基礎

基礎知識の習得
実務経験

コミュニケーション
強化

3年目の基礎

ケアプラン熟練
専門知識深化

チームワーク強化

5年目の応用

高度ケアプラン作成
リーダーシップ発揮

専門家役割

10年目の応用

マネジメント習得
指導育成活動

スキル

キャリア

役職

1年目

3年目

5年目

10年目

・管理職
・リーダー

・専門職

・部門管理者

・育成担当

・施設管理者

教育指導者・講師

・主任・副主任

・係長

・課長

教育協議会（仮称）

指導者の思いを共有

年に2回程度開催予定（必要時追加あり）

教育理念の浸透

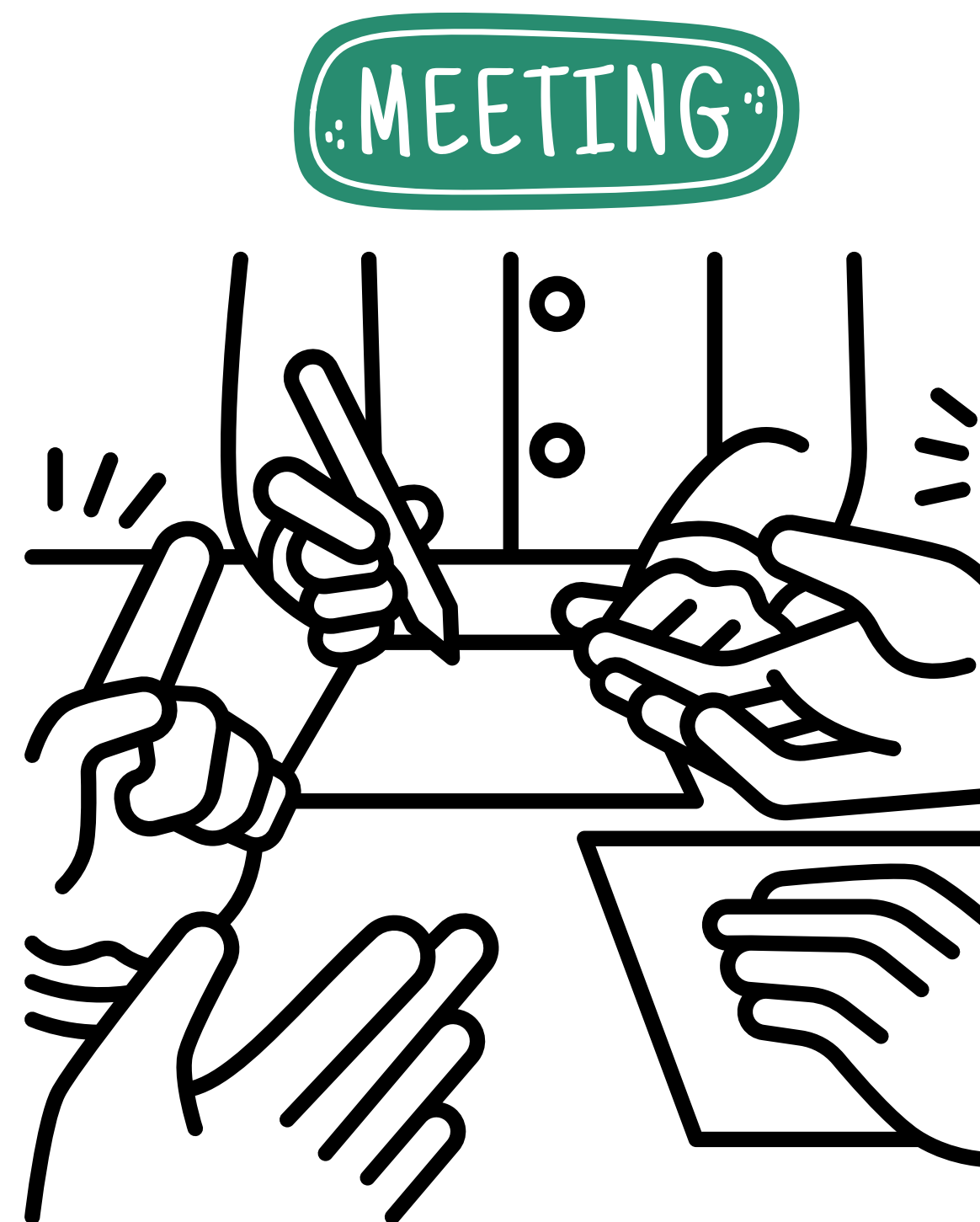
利用者の立場に立ちかつ施設運営の経営的視点を持ち協働して問題を解決出来る

人財にかける思い

柔軟性を持ち臨機応変に対応できる人材を育てる

教育計画PDCA

定期的に計画を見直し担当同士が意見交流を行い、今後の人財育成に活かす



共に成長していけることを
楽しみにしています！

